



5回目の「大上地区ふれあいの集い」 7月4日（日）に2会場で184名が参加



大上自治会館



大上会館

大上地区社協主催の「大上地区ふれあいの集い」は、本年で5回目を迎え、7月4日（日）に会場を大上自治会館（対象区は1,2,4,5,7,10,11区で122名参加）と、大上会館（対象区は6,8,9区で62名参加）の2会場に分かれて開催されました。

今回は、要援護者224名のうち106名が参加、そして付添い者3名、地区社協役員・会員62名の総勢184名が参加したため、会場は2つに分かれての開催を余儀なくされたものです。

当日は午前11時に始まり、午後1時に終わるというスケジュールで、自治会館は青副会長の挨拶の後、ハワイアンバンドによるダンスと歌が披露され、続いて参加者も加わっての合唱で楽しんだ。一方大上会館は市ノ澤会長の挨拶の後、津軽三味線の演奏や、民謡を聴き、北国の春を合唱して盛り上がりを見せていました。

両会場ともに演芸で楽しんだり、皆さん一緒に昼食を共にしながら懇談しひと時を楽しんでいました。



ハワイアンバンド「ホ・アロハー」の伴奏で合唱



寺尾在住の演歌歌手・近野広里さんが熱演

